

児童保育問題、福祉会館と公民館はどうなる

片山 薫(緑・市民自治)

①(ア)さらば児童保育所の運営が、委託から直営に戻る理由は、(イ)子どもに負担のない体制を、(ウ)第三者機関による検証を、(エ)子ども家庭部長(ア)事業者から辞退された。(イ)ベテランを配置する。(ウ)考えてない。

②(ア)福祉会館の仮移転と利用者の状況は、(イ)公民館事業と利用者の状況は、(ウ)16ミリ市民映画会の継続は、(エ)市民と協働して講座のアーカイブ化を、(オ)市民検討委員会で公民館と福祉会館の在り方の議論を。

福祉保健部長 (ア)第二庁舎や民間事務所等を検討している。利用者とは個別相談。

生涯学習部長 (イ)事業の見直しについては企画実行委員会、公民館運営審議会です承済み。活動中止団体はない。(エ)検討する。

公民館長 (ウ)意見として伺う。

市長 (オ)庁内での協議を踏まえ検討する。■その他、生活困窮者に対する支援充実と庁内連携を求めました。

都市計画の変更で歳入構造の改革を

斎藤康夫(市民会議)

(ア)小金井市の固定資産税の税率が少ない理由は、課税面積が少ないことと、都市計画の遅れである。都市計画の見直しによる歳入構造改革という、私の提案に対する見解を求める。(イ)選挙公報によると、6施設複合化は一例であり、「市民の皆さんと決定する」というのがマニフェストなのか。

企画財政部長 (ア)今後、徴収率の向上と駅周辺の整備により、歳入構造の見直しへ積極的に取り組む。また、地域創生総合戦略にて、長期的に移住・定住へつなげることに、反動的効果を狙う。

市長 (ア)税率を上げるために用途地域の変更をすることにはならない。住民の発意もない。駅周辺の再開発で、将来的な税収構造の改善を目指す。(イ)マニフェストではなく、「小金井らしいオンリーワンのプランを提案し、市民の皆様と決着します」が一般的に言う選挙公約と理解している。

公共施設管理計画と市役所建設について問う

森戸洋子(日本共産党)

市全体の公共施設の管理計画を策定中であるが、(ア)国は総量抑制を求めている。目標の設定をするのか。(イ)公共施設を減らすことによって、市民サービスを低下させないようにはすべきではないか。(ウ)小中学校の老朽化が深刻だが、実態調査と改修の計画を策定しないか。(エ)市役所等の6施設複合化案では、図書館と福祉会館の面積が不足していないか。67億円の総費用も図書館のコスト高の建設単価を含んでおらず、実際より低く見込んでいないのか。

企画財政部長 (ア)国の指針に沿うものとして計画をまとめた。(イ)サービスの視点も踏まえて、十分に留意したい。

学校教育部長 (ウ)平成32年度までに個別計画の策定を進めていく。

市長 (エ)面積は試算のためのベースであり、今後の検討課題。建設単価は考慮に入っていない。

公約だった6施設集約 就任した途端「一例」

渡辺大三(リベラル保守)

(ア)市長は「6施設集約」との選挙公約を、施政方針では「一例」と表現した。選挙後、就任した途端に「一例」とするに至った経緯は、(イ)6施設を蛇の目ミシン工場跡地に「集約」するのが公約だったのか、「複合化(一つの建物)」するのが公約だったのか。(ウ)市長はプロジェクトチームを立ち上げ「検証する」というが、お役人に判断を委ねて、市民の出番はないのか。

市長 (ア)これは議論の「たたき台」ともなる、実現したい政策の一つである。(イ)「複合化」が公約である。(ウ)プロジェクトチームは、庁内の検討である。しかるべき時期に市民と意見交換する場をつくりたい。

■「6施設複合化」とは、本庁舎、第二庁舎、福祉会館、図書館本館、前原暫定集会所、本町暫定庁舎の機能を一つの建物に入れて蛇の目ミシン工場跡地に建設するという、西岡市長の選挙公約である。

請願・陳情の審議結果

付託先	議決結果																							
	自吹	自湯	自山	自遠	共中	共水	共関	共板	公森	公渡	公小	公紀	公宮	民岸	民百	リ渡	ネ林	ネ田	緑坂	緑片	改篠	会齋	小露	
福祉売店「りんくの店」に関する陳情書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
国に対し、「保育料負担軽減、保育士の処遇改善、認可保育所増設のための緊急対応と財源確保を求める意見書」提出を求める陳情書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
軽度外傷性脳損傷・脳しんとうの周知と予防、その危険性や予後の相談の出来る窓口などの設置を求める陳情書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
都市計画道路小金井3・4・1号線及び3・4・11号線の整備方針(第四次事業化計画)(案)に関する陳情書	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
市庁舎及び福祉会館の建設スケジュールに関する陳情書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	△	△	△	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
都市計画道路3・4・1号線及び3・4・11号線の優先整備路線確定前に、市民を交えた議論の機会の設置を求める陳情書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
はげの保存のために、都市計画道路3・4・1号線及び3・4・11号線の優先整備計画の見直し・変更を東京都に求める陳情書	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
小金井市民間保育所等に対する小金井市補助金の安定した財源確保と公私間格差是正を求める陳情書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
小金井市福祉会館の早期建設を求める陳情書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×
小金井市立図書館取扱い図書の規制の強化並びに都に有害図書の定義の広汎化及び例規の改正を求める意見書の提出に関する陳情書	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×
市役所正規職員の削減を求める陳情書	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	○	△	○	○
市職員の地域手当引き上げに反対する陳情書	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	○	○	○	△	○	○
日野市石田地区における日野市・国分寺市・小金井市三市共同による新可燃ごみ焼却施設建設計画の中止を求める陳情書	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×

はげの保存のために、都市計画道路3・4・1号線及び3・4・11号線の優先整備計画の見直し・変更を東京都に求める陳情書

賛成討論(要旨)

関根優司(日本共産党)

今回4千筆の署名が短期間に集まった。市内の具体的道路交通問題は、連雀通りの狭隘部も東町の南北交通問題も、はげの自然を破壊し、多くの住民を追い出し、巨額の税金を投入する道路建設ではない方法で、安全を図りうるもの。住民追いの事業化計画はやめさせるべき。

賛成討論(要旨)

林 倫子(生活者ネット)

まず、本陳情に4千500筆もの署名が集まった事実を重く受け止めるべきだ。「現在でも、野川にそそぐ湧水は暗渠を通っている」との指摘があるが、これでいい、としているわけではない。後の世代に私たちが残すべきは、道路とそれを建設するための負債ではなく、豊かな自然である。

賛成討論(要旨)

坂井えつ子(緑・市民自治)

野川やはげを積極的に守り、市民と対話を重ねてまちづくりを行っていかねばならない。「優先整備路線は都が独自に選定したもので、市は判断する立場にない」との認識は、地方自治を放手したと言える。署名をした4千500人、一人ひとりの意志を重く受け止め、計画の見直しを都に求めるよう強く要望する。

請願・陳情に対する討論
続きは8面に掲載



小金井市はGPN会員として
印刷のグリーン購入に取り組んでいます

この議会報は再生紙を使用しています。※ごみ減量と資源の再利用にご協力ください。
この印刷物は、植物性インキ(石油系剤を利用するかわりに植物油を溶剤としたインキ)を使用しています。